

プレスリリース  
報道関係者各位

2024年6月10日  
休暇村近江八幡

**源氏物語誕生の地 平安時代 紫式部の見た近江を旅する  
歴史資源開発機構主任研究員 大沼芳幸氏と巡る近江路  
休暇村近江八幡主催「近江・琵琶湖 紫式部紀行」のご案内**

滋賀県の中央、琵琶湖の湖東 近江八幡市に建つリゾートホテル「休暇村近江八幡」(所在地：滋賀県近江八幡市沖島町 総支配人：藤井嗣己)では、琵琶湖の文化史を専門とする大沼氏と一緒に、「源氏物語」の構想を練ったと言われる大津市の「石山寺」をはじめ、紫式部ゆかりの地をクルーズで巡り、藤原道長の生きた時代の近江の情景を解説していただくツアーを実施します。



石山寺本堂(国宝)源氏の間： 平安時代、石山寺詣では女性文学者たちに人気がありました 紫式部も新しい物語を作るために7日間参籠していました 画像提供：びわ湖大津観光協会

◆紫式部と琵琶湖

長徳6年(996年)に父藤原為時が越前国司に任じられ、越前に下向した際、大津から船に乗り、琵琶湖の西岸を通り大溝に一泊、そして塩津から深坂峠を越えて越前へ向かいました。

翌年に単身帰京した際には、塩津から船に乗り湖東航路で沖島水道を経由し、堅田から大津まで船で移動したと考えられます。紫式部がこの航海中に詠んだ歌から、琵琶湖の様子や紫式部の心情などを垣間見ることができます。

紫式部と平安文化のゆかりの地 周遊ガイド

<https://www.pref.shiga.lg.jp/file/attachment/5456381.pdf>



## 《休暇村近江八幡主催ツアー 近江・琵琶湖「紫式部紀行」》

平安時代中期、紫式部は越前守となった父藤原為時の赴任に帯同した際、道中、近江の風景を見ていくつも和歌を詠んでいます。琵琶湖を船で渡った同じルートをクルーズし、紫式部が湖国に残した足取りを探訪します。1日目は貸切バスを利用、2日目は高速船を貸切り、船内から「紫式部」が当時目にしたであろう景色を楽しんで頂きます。

実施日：2024年7月1日（月）～7月2日（火） 1泊2日

旅行代金：お一人様 48,000円（1室2名利用 1泊4食付）

行程：1日（月）10:00JR 大津駅北口集合－「石山寺」－ 昼食 － 関寺跡（牛塔）－ 滋賀院門跡（紫式部供養塔）－ 小椋（おぐら）神社 － 源融神社 － 休暇村近江八幡着 － 夕食：休暇村ツアーオリジナル会席料理

2日（火）各自朝食（近江の朝ごはんをテーマにした和洋ビュッフェ）

9:00 休暇村出発 － 休暇村棧橋より チャーター船で沖島へ - 沖島見学 － 琵琶湖汽船の高速船「リオグランデ(予定)」で「紫式部クルーズ」

（沖島沖 － 多景島1周 － 朝妻沖 － 竹生島上陸 － 塩津湾 － 船木崎 － 勝野沖 － 白髭神社沖 － 浮御堂沖）

16:30 大津港着・解散

※大津港より最寄り駅「京阪びわこ浜大津駅」まで徒歩5分（300m）

定員：25名（最少催行人数15名） 添乗：休暇村近江八幡スタッフ同行

国内旅行業務取扱管理者：浅井敬治 貸切バス会社：びわこ観光バス

お申込み先：休暇村近江八幡 tel 0748-32-3138



石山寺（いしやまでら）：東寺真言宗大本山 西国三十三所観音霊場第十三番札所としても名高い寺院 平安時代には石山詣が盛んで、観音堂に参籠し一夜を過ごすことが流行りました  
画像提供：(公社)びわこビジターズビューロー



融（とおる）神社：光源氏のモデルの1人といわれる「源融（みなもととおる）」が祀られています 源融は嵯峨天皇の皇子として生まれますが、天皇の子でありながら天皇になれなかった男です 光源氏も同じように天皇になれなかった男です



リオグランデ号 1984年4月14日進水 ゆとりあるキャビンで環境対応エンジンを装備 船名は滋賀県の姉妹県州であるブラジル連邦共和国 リオグランデ・ド・スル州より



竹生島（ちくぶじま）：紫式部も湖上から目にしたであろう竹生島。神の棲む島とも言われ、都久夫須麻（つくぶすま）神社（竹生島神社）、宝蔵寺（ほうぞんじ 西国三十三所三十番）があります

講師：歴史資源開発機構主任研究員 大沼 芳幸 氏のご紹介



1983年滋賀県教育委員会文化財専門職員採用、2011年滋賀県立安土城考古博物館副館長を経て、2015年より公益財団法人滋賀県文化財保護協会普及専門員。

休暇村近江八幡のツアーにかかせない大沼先生の解説はとにかく面白くて興味深く、初めてツアーに参加された方が「先生は何者？」と、添乗員にこっそりお尋ね頂く場面もあるなど、推しも多くて人気です。

### ◆琵琶湖の絶景と近江牛を堪能する湖畔の温泉 休暇村近江八幡

安土桃山時代に発展した城下町の町並みと、三方よしの近江商人の心を今に残す近江八幡。それぞれの時代を代表する歴史遺産が点在し、その歴史を受け継いだ新しい発想と融合し、町には魅力があふれています。琵琶湖を眼下に見下ろす休暇村近江八幡ではキャンプ、カヌー、プールなどのアクティビティも充実。遊んで食べて名湯に浸かり、今まで以上に近江の美味しい！にこだわった料理を堪能して、滋賀の魅力を再発見してください。



琵琶湖の絶景・近江牛と天然温泉の宿

所在地：〒523-0801 近江八幡市沖島町宮ヶ浜

総支配人：藤井嗣己

URL： <https://www.qkamura.or.jp/ohmi>

### ◆自然にときめくリゾート 休暇村

日本の景色を代表する国立公園・国定公園など優れた自然環境の中にあるリゾートホテル。35か所ある休暇村は、「自然にときめくリゾート」のコンセプトのもと、地元の食材を活かした料理や、地域の自然、文化、歴史とのふれあいプログラムなど、その土地ならではの魅力にふれる場を提供し、すべてのお客様に心が自然にときめくひとときをお届けします。



#### 【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

休暇村 近江八幡 担当：浅井 敬治

TEL：0748-32-3138 FAX：0748-32-8650

MAIL：kouho\_pr@qkamura.or.jp